

本案は人生を本位とし之に技術の鍛練及經驗に要する期間を加味し過般供覧したる生活標準調に準して立案したものであつて今尙未定稿であります、固より海運不況の今日敢て一足飛びの改善を望むわけではありませんが現に目前に横はつて居る心配を緩和する爲め要は責めて此邊を標準とする程度に進みたいと謂ふ希望であります

終りに臨んで切に考慮を仰ぎたいことは當該船主の勘定としては現在の困難なる經濟状態の内より此際幾分の増給を餘儀せらるゝので更に一層の苦痛であることは幾重にも諒する處でありますが之に就ては後日船員が額に汗する勞働に依り協力して此借りを返済するに謂ふ位置に於て考へて頂きたいのであります

尙未定稿である此標準案を通覽せられた曉或は其突飛なるに驚かるゝかも知れませんが而して其對照として獨逸や北歐諸國の船員給料の例を引て甚適當なることを責めらるゝかも知れませんが然るに該方面の國々にては獨船員のみが安いばかりでなく國民一般が同一の標準で律せられて居るに相違ないのである若し之等諸國の船員給料に倣はんとすれば陸上に在る經營者も亦之に據らなければ釣合ひがとれぬことにならるゝ夫れは我勞働者は國民であつて商品とは違ふからであります、併しながら少しでも他に比して高いことは世界的海運競争上の弱味であつて新業發達の爲め頗る遺憾

とする處であります、然るに船船經濟としては造船費即ち船價、修繕費、燃料費、船費、船幹部の給料、保険料、消耗品費等、随分大口の負擔項目もありませんから獨船員の給料のみが競争上一切の犠牲となるが如き社會の誤解は何ぞかして是非避けたいと思ひます、夫れは陸上に住むべき人生が特別に海上の勞働に従事して居る海員の爲めに餘りに慘酷であるからであります此點に就ては特に深厚なる觀察と諒解を仰ぎたいのであります

夫れから今や時既に向寒の時期に當り船内生活の現状は寢具の貸與を受けて居る船の外多くは寢床の上に汚れたる薄縁一枚と煎餅布團か古毛布を有つて居るものは先づ上等の方であつて甚しきに至りては破れ外套を被つて冷かな夢を結んで居るものもあつて實に目も當てられぬ有様である一度之を目撃したならば何人とも雖同情の念を催さずには居られない筈である

斯の惨めなる境遇にあることは一方より見れば船員の浪費乃至不用意の結果と思ふ人もありませんが實は現在の給料では事實之を補充する餘裕がないのであります、勿論戰爭中に多額の収入があつたのであるが之等の内には既に陸上に轉職したものであり又引續て船に留つて居るものも今日にては何等殘す所がないのであります